地区計画の区域内における行為の届出書提出のためのセルフチェックシート

　地区計画の区域内における行為の届出書を郵送で提出する場合は、以下の項目について確認し、チェックの記入を行ってください。最後に届出者の氏名を記入し、届出書に同封してください。

**＜届出書チェックリスト＞**　項目を確認し、左側のマスに✔を記入してください。

※届出書の書き方については、記入例をご確認ください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 地区計画名が入っているか（〇〇〇〇地区地区計画の区域内における行為の届出書）。 |
|  | 都市計画法第５８条の２第１項の規定に基づく(1)～(5)のいずれかに○をつけたか。 |
|  | 行為の場所を記入したか（区画整理区域内の場合は街区画地番号も記入してください）。 |
|  | 行為の着手予定日が、当該行為に着手する日の３０日以上前の日付になっているか。 |
|  | 「(2)建築物の建築又は工作物の建設」の場合で、かつ、区画整理区域内で仮換地指定を受けている場合は、(i)敷地面積に仮換地指定面積も記入したか。 |
|  | その他、記入漏れはないか。※(2)建築物の建築又は工作物の建設の場合、(ｲ)行為の種別、(ﾛ)設計の概要における(i)敷地面積、(ii)建築又は建設面積、(iii)延べ面積、(iv)高さ、(v)用途、(vi)垣又はさくの構造の全ての項目への記入が必要となります。なお、垣又はさくの構造については、すでに設置されている場合は「既存」、設置しない場合でも「無し」と記入してください。 |

**＜添付資料チェックリスト＞**項目を確認し、左側のマスに✔を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 配置図に、境界線から壁面までの「有効」距離が記載されているか。 |
|  | 垣又はさくを設置する場合において、植栽が必要となっている場合は、配置図に植栽の記載があるか。 |
|  | 建築物等の形態又は意匠の制限がある地区の場合、立面図に外壁や屋根の色彩について記載があるか。 ※外壁の正確な色が決定していない場合は、「〇〇系」等の記載でも問題ありません。また、未定の場合は「外壁色は景観上の調和に配慮した色彩とする」と記入してください。 |
|  | 立面図に平均地盤面からの高さが記載されているか。 |
|  | 地区計画の整備計画で、北側斜線による建物の高さの最高限度が設けられている場合、立面図に計算式が記載されているか。 |
|  | 垣又はさくを設置する場合、垣又はさくの立面図及び断面図を添付しているか。 |
|  | 建築面積、延べ床面積がわかる求積図等が添付されているか。 |
|  | 区画整理区域内で仮換地指定を受けている場所の場合は、仮換地指定通知書等（仮換地位置図、仮換地案内図、仮換地指定図、仮換地証明願等）の写しがそれぞれ２部ずつ添付されているか。 |

（届出者/代理人）　氏名　　　　　　　　　　　　　連絡先